

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
青森研究開発センターに係る立入調査票

( No. 1 7 6 )

調査年月日	平成31年2月12日			
調査員等	青森県危機管理局原子力安全対策課 主 幹 五十嵐 健 青森県原子力センター 安全監視課 技 師 松倉 祐介 // 東通村駐在 総括主幹 工藤 俊明 むつ市 総務部 防災安全課 主 幹 秋田 浩克 青森県漁業協同組合連合会 指導部 指導課 主任 櫻田 栄喜			
項 目	調 査 結 果			
放射 性 廃 棄 物 の 保 管 状 況	保管場所	放射性固体廃棄物	保管の状況	
	燃 料 ・ 廃 棄 物 取 扱 棟	200L 鋼製ドラム缶	506本	異常なし
		200L SUSドラム缶	3本	
		1 m <sup>3</sup> 鋼製容器	32個	
3 m <sup>3</sup> 鋼製容器		3個		
使用済樹脂収納容器		2本		
その他(大型機器)		4個		
撤 去 物 等 保 管 棟	200L 鋼製ドラム缶	148本	異常なし	
	1 m <sup>3</sup> 鋼製容器	41個		
原 子 炉 室 保 管 棟	原子炉室一括撤去物	1 個	異常なし	
備 考	前回(8/20)の立入調査時から、原子力第1船保安規定に基づく放射性廃棄物の処理により、200L鋼製ドラム缶が1本発生し、保有数量が505本から506本となった。			